

2 園内研修運営を進めるにあたって(例)

STEP番号 ※園内研修の 段階の目安	おおよその時期	実施内容	内容の詳細・進める上でのポイント
STEP 0	～3月末まで	令和7年度の 振り返り	○令和8年度の園内研修の計画を立てるために、令和7年度の振り返りを行う。
↓			
STEP 1	3月末頃 ～5月初め	ヒアリング・ 打ち合わせ	①園内研修を計画する上での共通理解をはかるため、所属長と聞き取り(ヒアリング)日時を決める。 ポイント 自園にミドル修了者や思いを話しやすい先輩などがいたら、ヒアリングに同席してもらうとよいでしょう。 ②自園での研修に向けてこれからの日程【年間計画】を管理職や園内研修担当(いれば)と共に作成する。 ポイント 田の字ワークなどの事前研修の日時、問い作りなど公開保育に向けての準備の期間、公開保育当日、公開保育後の振り返りの日(など)が一覧表になったものをイメージして作成します。
↓			
STEP 2	6月頃 ～7月初め	事前研修	○自園のよさや課題を出し合い、園全体での気づきを促すための事前研修を実施する。 ポイント ・園の肯定的な面から話した上で、抱えている課題を明確にしていく【田の字ワーク】がお勧めです。 ・上からのねらいも、よさや課題に盛り込めるよう、STEP1のヒアリング内容も参考にするとよいでしょう。 ・課題や原因、こうなりたい希望などが問いにつながるよう、現場の意見が表出されるようにしましょう。
↓			
STEP 3	8月頃 ～9月初め	公開保育に 向けての準備 【「問い」作り】	○公開保育で何を見てほしいのか、どこに対して意見をもらいたいか、見てほしいことを整理する。 ポイント 「問い」は、ほしい意見をもらうための“しかけ”です。園や公開保育者が聞きたい内容なのか、具体的に意見をもらえる答えやすいものなのか等を、共に考えていながら作るようにしましょう。
↓			
STEP 4	9月頃 ～12月初め	公開保育 当日	○公開保育者ができるだけ普段通りの実践をできるように、運営者として動き、公開保育や事後の協議をサポートする。 ポイント 事後の協議も楽しい雰囲気でも臨めるように、公開保育者に、もらって一番うれしかった付箋を選んでもらうなど、工夫して進めるとよいでしょう。必要に応じてアイスブレイクをはさむのもお勧めです。
↓			
STEP 5	10月頃 ～3月	振り返り	○公開保育後の協議を受けて、まとめた情報を保育者全員(園全体)で共有する。 ポイント ・保育者全員で園のよさを伸ばし課題を解決していくために、STEP2で実施した田の字ワークで明らかになったことをもう一度確認してから振り返りに入るとよいでしょう。 ・“今の保育をさらによくしていくために”という観点で、話し合いを進めるようにするとよいでしょう。

《詳しくは『公開保育コーディネーターハンドブック』P14～を参照ください》